

作業シート（記入例）

作業シート1(取扱量集計及び届出対象事業者・届出対象物質の判定)

この作業シートは、事業所において製造される対象物質の量及び使用される原材料、資材等に含まれる対象物質の量から対象物質の年間取扱量を算出すること、及び、特別要件施設の有無を確認することにより、排出量、移動量の届出の必要性を判定するものです。排出量等算出マニュアル第Ⅱ部解説編を参考にして1Aの欄から順に埋めていき、対象物質の年間取扱量の算出、特別要件施設の有無の確認を行い、貴事業者が届出対象事業者となるかどうか、及びどの対象物質が届出対象物質となるかどうかを判定してください。なお、本事例は排出量等算出マニュアル第Ⅱ部解説編の例を参考に記載しています。

← 原材料等を購入せずに、貯蔵施設等に受入のみしている場合などは、搬入量を記載

対象物質を含む原材料、資材等の年間使用量の算出					原材料、資材等に含まれる対象物質の年間使用量の算出							
通し番号	原材料、資材等の名称	1Aの年間購入量	1Aの年度末在庫量	1Aの年度初め在庫量	1Aの年間使用量	1Aに含まれる対象物質のCAS No.	1Aに含まれる対象物質の管理番号	1Aに含まれる対象物質名	1Aが物質群の場合の個別物質名	1A中の1H0(1H0')の含有率	1H0から1H0への換算係数	1A中の1H0の年間使用量
	1A	1B	1C	1D	1E =1B-1C+1D	1F0	1G0	1H0	1H0'	1I	1J	1K =1E×1I÷100
		kg/年	kg	kg	kg/年					%		kg/年
1	塗料A	10,000	500	1,200	10,700	108-88-3	300	トルエン		10		1,070
							80	キシレン		8		856
							697	鉛及びその化合物	硫酸鉛	5		535
2	シンナーA	50,000	2,500	1,200	48,700	108-88-3	300	トルエン		70		34,090

対象物質の年間取扱量の算出							届出対象物質の判定	
対象物質のCAS No.	対象物質の管理番号	対象物質名	1Hの年間製造量	1A中の1Hの年間使用量	1Hの年間使用量	1Hの年間取扱量	対象物質の年間取扱量による判定	
1F	1G	1H	1L	1M	1N (1Mの合計)	1O =1L+1N	物質区分	年間取扱量による届出対象物質の判定
			kg/年	kg/年	kg/年	kg/年	1P 特定第一種指定化学物質の場合：「特定」と記入 第一種指定化学物質の場合：「一種」と記入	1Q 1Pが「特定」：10≥0.5t/年のとき「届出対象」と記入 1Pが「一種」：10≥1t [※] /年のとき「届出対象」と記入
108-88-3	300	トルエン		1,070	35,160		一種	届出対象
				34,090				
	80	キシレン		856	856		一種	
	697	鉛及びその化合物		535	535		特定	届出対象

届出対象事業者の判定	
特別要件による判定	
特別要件施設名	特別要件施設による判定
1R 事業所の有する特別要件施設	1S 特別要件施設がある場合、「届出対象」と記入
鉱山保安法第13条第1項に規定する建築物、工作物その他の施設	
下水道終末処理施設	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条第1項に規定する一般廃棄物処理施設又は同法第15条第1項に規定する産業廃棄物処理施設	
ダイオキシン類対策特別措置法第3条第2項に規定する特定施設	届出対象

